

# 愛と嘘

好きよ！

愛しているよ！

ば～～か！

アツカンベ～



東郷 潤

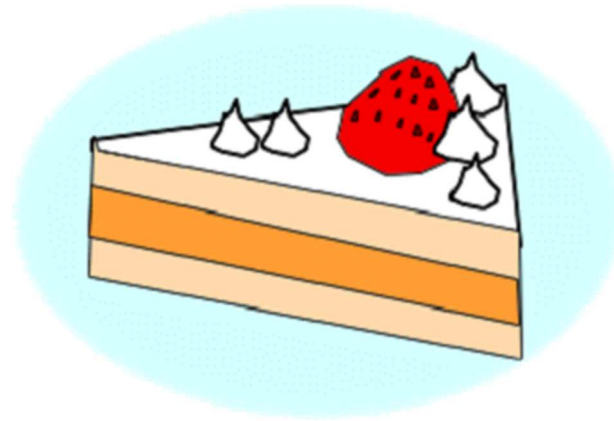
## [筆者注]

この絵本は、キリスト教（聖書）の「隣人を自分のように愛しなさい」（レビ記 19 章 18 節、マタイによる福音書 19 章 19 節 マルコによる福音書 第 12 章 31 節）という教えに関して描いたものでは有りません。

**君、何が好き？**

**お母さん？ それともケーキ？**

じゃ、好きなもの、想像してみてください。

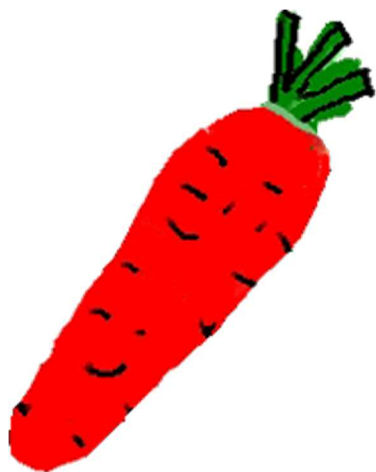


**どう？**

**なんだかあったかい気持ちになるでしょう？ …このあったかい気持ちを愛っていうんだよ。**

**それじゃ逆に、嫌いなものある？**


**そっか。君は、にんじんが嫌いなのか。 ああ、あのいじめっ子も嫌いなんだね。 あいつ、君のこと、いつもぶったり意地悪したり、するもんね。**



**嫌いなもの、想像すると気持ち冷たくなるでしょう？ …ほら、  
なんだか、腹も立っちゃっうよね。**



**それじゃ、もし誰かに命令されたら？ 嫌いなもの、好きになれって。  
ちょっと想像してみようか。**



**嫌いなもの、  
好きになれ！**



…さあ、あのいじめっ子、好きになれたかい？ 暖かい気持ち、する？



え？ 「するわけないだろ！」 だって!?

そうだよね。…嫌いなものは、嫌いだよね。  
それじゃさ、もし、お母さんにお仕置きって言われたら、どうする？



イジメっ子を好きにないなさい！  
さもないと お尻をバンバン  
叩いちゃうわよ！

**さあ、君は暖かい気持ちを感じるかい？**

**…感じないよね。代わりに、なんだか、悲しくなっちゃうよね。**



**それじゃ、お母さんより、ずう~~~~と偉くて強い誰かに命令されたら？**

## 想像してみようか。



(注) これは想像上の存在だ。つまりあなたが信じる本物の(実在の)神ではない。もし万一、筆者の想像が、あなたが信じる神の姿に似ていたとしても、それは偶然であり、筆者には、あなたが信じる神を批判・冒涇する意図は一切無い。

**うわぁ！ 火あぶりだって！？ 怖～い！！ 想像しただけで、足  
がガクガク震えちゃうよね。**



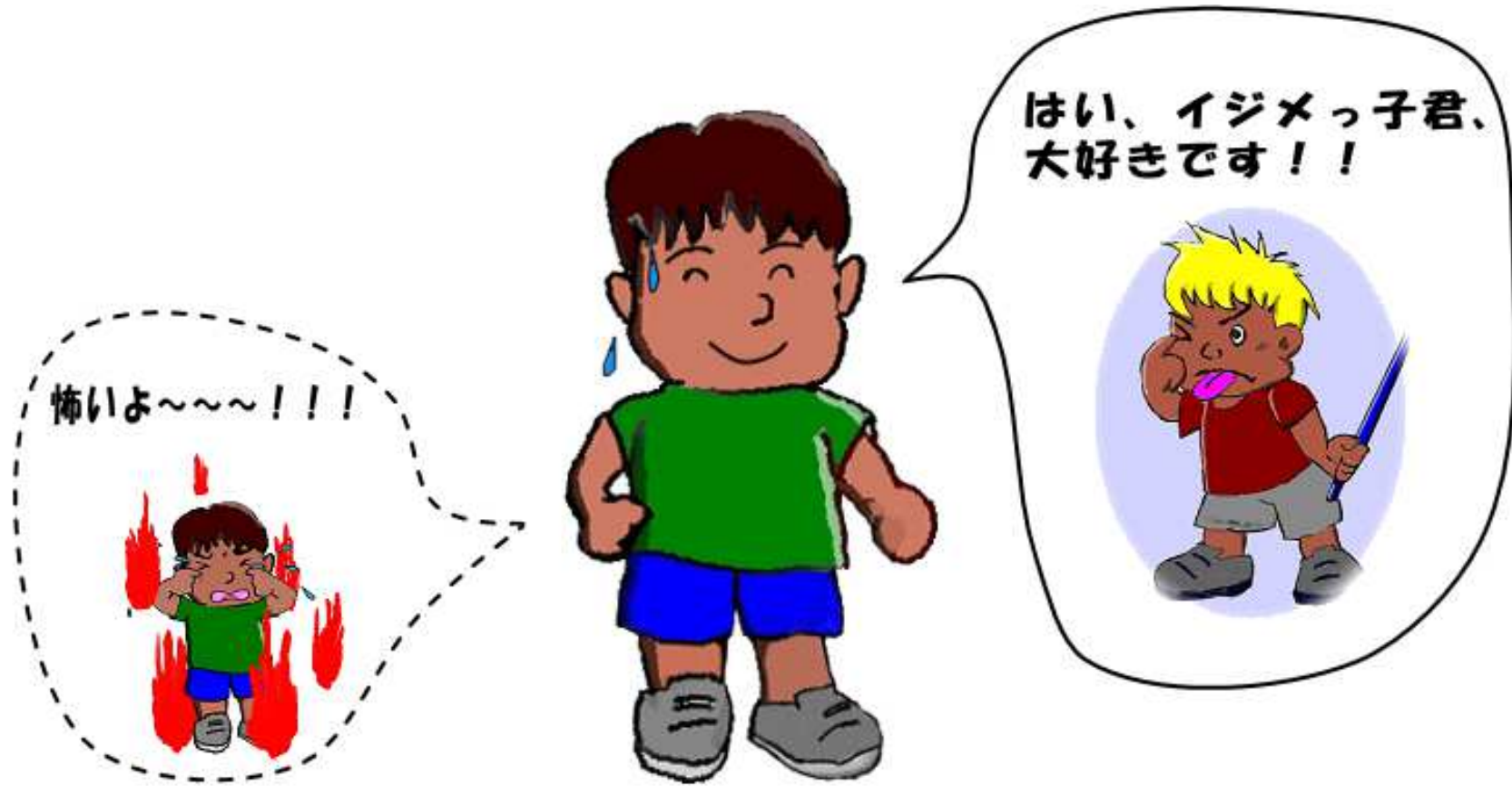
さあ、もし、これが本当だったら何て答えるか、想像してごらん？

お前は、嫌いなもの、好きになったか？  
もし、なれなかったら、本当に火あぶり  
だぞお！！



ど、ど、ど、どうしよう？

こうなったら、もうお芝居するしかないよね！ だって火あぶりになんか、なりたくないもん！



**あれれ、僕、嘘つきになっちゃったよ!?**

?

?

?

?

?



**そおっかあ!**





**命令じゃ、  
愛は生まれない！**

**かわりに、嘘が生まれるんだ。**

**もし、みんながこれに気づいたら、  
僕たち、もっと信じあえるね！**



## あとがき 一絵本「愛と嘘」

愛が命令・脅迫・強制で生まれるという誤解／錯覚は、嘘・偽善をはじめ、幼児虐待・家庭内暴力・サディズム・戦争など、様々な悲劇の原因となり、数千年間にもわたって人類を苦しめ続けています。

そうした悲劇を地球上から無くすことを目的に、本絵本を執筆しました。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2005